

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 11月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	緊急時の情報伝達が職員間で正しく行われるかの検証が急がれる。災害時には近隣の手助けが必要であり、消防団との連携が望まれる。また、避難先で同じサービスを受けるための非常持ち出し品の整備と自然災害への備えに期待したい。	地元消防団の方に、消防訓練・避難訓練に参加して頂き、GH福田の現状の説明と連携のとり方などを話し合う。	自治会長様に間に入って頂き、消防団の方と面識を深める。次回5月の総合訓練にご参加頂けないか、交渉を行う。	12ヶ月
2	36	入居者が住まう居室はプライベート空間であり、本人が居室にいる・いないに関わらず、ドアを閉めるなど、プライバシー保護への配慮が必要と思われる。今後の検討・取組みに期待したい。	居室のドアを閉めることができる。プライバシー保護への考え方を職員へ周知する。	フリーダム委員会と連携し、不適切ケアとして認識し、居室が開いたままとならないように、事業所内の会議や、職員休憩室へ貼り出すなどし対応する。またプライバシー保護についても会議内の研修として取組み、意識の向上に努めます。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月